

# なでしこ



令和6(2024)年 7月

学校だより 第4号

北区立なでしこ小学校

UR : <http://www.kita-ky.ed.jp/~es18>



## 特別支援教育 ～なでしこ小の2つの仕組み～

校長 戸倉 務

およそ20年前、北区では、障害のある児童・生徒の自立や社会参加に向けて、一人一人の教育的ニーズを把握し適切な教育や指導を行っていくために「北区特別支援教育推進計画」をスタートさせました。現在は第四次計画（令和5年度から）まで進んでいます。

この計画に基づき、本校では2つの仕組みを運営してきたので、紹介します。

1つは、知的障害特別支援学級「7組」です。本年度は3学級17名の児童が在籍し、一人一人の状況等に応じて、4人の担任の先生と3人の講師の先生が指導しています。一学級の児童数が35人までの通常学級とは違い8人までで、一人一人の状況に合わせた学習を進めています。一部の授業や校外学習、宿泊学習等では、通常学級の児童と一緒に学んだり出かけたりして、交流の輪を広げています。また、先生方と保護者が顔を合わせる機会も多く、その日のできごとや課題について、すぐに連絡・情報交換ができるのも、特長です。

2つは、特別支援教室「なでしこルーム」です。7人の先生方と専門員の先生がいて、本校含む4校約80名の児童の指導に当たります。先生方が各校の特別支援教室に出かけて行くことから、「巡回拠点なでしこ」と呼びます。児童一人当たりの授業時数は、週に1時間(45分)程度です。1年間を目途に、友達関係のスキルを身に付けるなどの学習に取り組み、成果を通常学級で発揮することを目指しています。児童が通う「通級」方式が、先生の「巡回」方式になってから、10年ほど経ちました。在籍校内で支援が受けられるのが特長です。

その他、区内では、日本語学級や言語障害・難聴通級指導学級、自閉症・情緒障害特別支援学級の整備が進んでいます。

特別支援教育は、誰一人取り残されることなく、ニーズに応じた教育を受けるための基本的な考え方です。本校では、一人一人の児童がそれぞれの教育的ニーズに対する適切な支援が受けられるように、7組となでしこルーム、通常学級の先生方が、日頃から協働して指導に当たっています。

お子様の学習や生活についての相談がある場合は、お近くの先生に声をかけてください。

### 【7組】

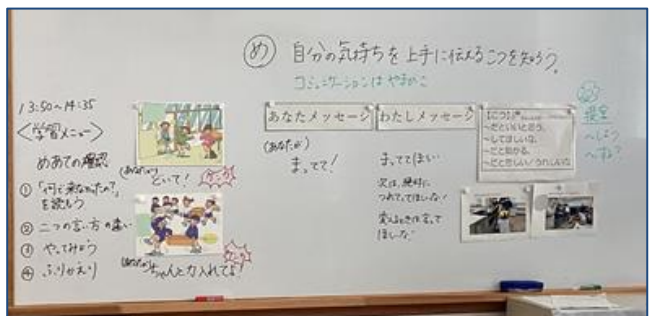
少人数で ひき算の学習



スクリーン上で「ひく」実感を学びます。

### 【なでしこルーム】(板書)

自分の気持ちを上手に伝えることを知ろう。



自分と相手の気持ちを考える学習です。

## 水泳指導が始まりました

体育的活動部 吉岡 真実

6月後半から水泳指導が始まりました。屋上のプールで子供たちは、ルールを守って楽しく水泳指導を受けています。今年度より、夏期休業前に水難事故防止をねらいとして全学年で水辺の安全指導を実施します。水に浮かべるようになるだけでも、水害・水難から自分の身を守る力になります。子どもたち自身が自分の命は自分で守る意識をもち、安全に活動できるよう指導していきます。

熱中症対策など安全面・健康面に十分配慮し、多くの子どもたちが水に親しみ、泳ぐ喜びを味わえるよう各学年の実態に合わせて、安全に楽しく学習をすすめていきます。水泳指導について、ご家庭でも、学習の取り組みについて励ましの声掛けをお願いいたします。

## あいさつプロジェクト

特別活動主任 庄司 翼

今までよりも明るい学校を目指し、もっとあいさつができるような学校にしたいという代表委員の児童の思いから始まったあいさつプロジェクト。今年度も、地域や保護者の方々、赤羽岩淵中学校の生徒会のみなさんと一緒に取り組んでいきます。昨年度に引き続き、まず、年度初めに代表委員の児童であいさつ運動を行い、6月に第1回あいさつプロジェクトを行いました。

この活動は、地域の方や先生、友達、他の学年の子と挨拶を交わし合うよさを体感し、日常的にあいさつをする習慣のきっかけになってほしいという思いが込められています。また、代表委員の児童が自主的・計画的にこの活動を行うことにより、人のためや学校のために活動することの心地よさを味わってほしいです。

「あいさつを大切にしてほしい。」という代表委員の思いから事前に全校朝会でお知らせをしたり、動画などであいさつのよさを伝えたりする活動にも取り組んでいきます。今年度も夏休みに募集をする、あいさつポスターを正門前や校内に掲示する予定ですので、その際は是非ご覧ください。

あいさつを通して、多くの人たちと心を通わせ、気持ちのよい学校生活となるようにしていきます。引き続きよろしく願いいたします。

## 子供たちの学習の様子

3年担任 久住 智子

3年生は、社会科の「わたしたちのくらしとお店の仕事」の学習で、25日（火）と27日（木）にイオンスタイル赤羽に見学に行ってきました。

初めてバックヤードを見たり、売りたい人の願いや、買いたい人の願いを考えたお店の工夫を見つけたりと、目を輝かせながらお店を見学しました。また、バックヤードでは、日常見ることのできない機械や、バックヤードでの作業、お店の人の仕事を目の当たりにし、お店の工夫に驚く姿がとても可愛らしかったです。買い物調べのご協力ありがとうございました。

